

昔のおやつを楽しむ会 3年 — 祖母から伝統の技を学ぶ —



【昔話に華が咲いた会食】

スーパーの店頭にはものが満ちあふれ、お金さえ支払えば欲しいものが簡単に手に入る時代です。そのため、手間暇をかけて料理をしたりお菓子を作ったりする機会が少なくなってきました。ものが豊かになり、便利になった一方で、我慢ができない、ものありがたみが分からない、ものを粗末に扱うといった様々な問題も見られるようになってきています。3年生が児童の祖母5名を講師に招き、昔のおやつ作りに取り組みました。作ったおやつは、「はったい粉」「てんびん焼き」「ふかし芋」「おやき」「べっこう飴」の5品でした。つくる楽しさ、自分

でつくって食べる喜びが表情から感じ取られるとともに、手作りのよさをいくらかでも実感できたのではないかと思います。また、戦前・戦中の頃の生活の様子や昔遊びを聞くことを通して、おじいさんやおばあさんが苦労しながらも様々な工夫を懲らし心豊かに生きていたことを実感できたのではないかと思います。ご家庭でも、昔話をしたり、昔のおやつ作り挑戦したりして、触れ合いを深めてみてはいかがでしょうか。

笠岡東中学校区で広がるあいさつ運動 — 「幼&小&中&高&地域」総ぐるみで —

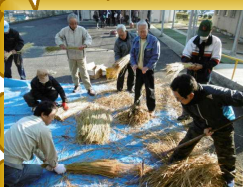


【小中高、更生保護女性会によるあいさつ運動】

平成25年11月に始めた一斉あいさつ運動。笠岡東中学校区の笠岡東中学校と笠岡工業高等学校の生徒と先生が本校児童と一緒に、毎月1回登校時間帯に校門下であいさつ運動を行っています。今年度から、幼稚園2園にも、高校生と中学生が出向いてあいさつ運動を行っています。また、本校では、5月から神島地区更生保護女性会の方もあいさつ運動に参加してくださっています。さらに、地域では以前から見守り隊の方が下校時に安全指導とともに、あいさつ運動に積極的にご協力いただいています。このように、中学校区全体であいさつ運動の輪が広がっています。保護者の皆様には、ご家庭、地域でのあいさつ運動への一層のご協力をお願いします。毎日が、「おはよう」に始まり、「おやすみ」のあいさつで終わる生活はいかがでしょうか。

「あいさつ日本一をめざして」・・・合い言葉「え・お・だ・い・じ・に」
え顔で おおきな声で だれにでも いつでも じぶんから にっぽん一あいさつのできる学校

うめえこと しめ縄を作ったで — 子どもが伝統と技を受け継ぎようで —



【段取りよく準備をする男衆】



【見て!】



【名人と一緒にしめ縄づくり】



【見て!】



【田口名人のお話】



【見て!】

めえ年、この時期恒例のしめ縄づくり。数日めえから天気予報で寒波がやってくるようたけえ心ぺえしとったんじゃが、あんげえそうでもなかったよ。じゃけえゆうても、指さきやあ、つべとうてゆうことをきかんかったと思うたが、そこは名人8人衆。何も心ぺえいらん。子どもらあは、つべこべ口でゆわんでも、名人の技あ見ながら、うめえことなようたわ。ちせえ子にやあいたしいと思うたが、覚えがはようて、うめえこと作りようたのにやあ感心したで。めえ年参加している6年生は、ようコツをつかんどって、大人が顔負けするぐれえぼっけええのを作ったでえ。けえなら売りに出せるんじゃねえかとほんまに思うたでえ。せえから、大けえ子がちせえ子の手合うしようるのを見れたのはうれしかったで。年の大きいもんが、わけえもんに次々におせえていくんが伝統じゃと思うけえ、ええ行事じゃと思う。この子らが、けえから先神島で暮らしてくれりやあふるさとの伝統をうめえこと伝えていってくれるんじゃろうが、果たしてどうなるじゃろうか。大げさじゃと言われるかもしれんが、神島の命運はこの子らにかかるととゆうてもいい過ぎじゃあねえかもしれんと思うんじゃが、違うじゃろうか。せえから、焼き芋はみんなが「うめかった」とようたで。ほおぱりようるときはみんなええ顔しとったわ。やっぱし、さみい時は焼き芋がええな。年末の忙しい中、熱心に指導してくださった名人さん、焼き芋の世話あしてくださったPTA 役員の皆さん、ほんまにありがとうございました。



【満面の笑みを浮かべて焼き芋を頬張る児童】

ゲームやスマートフォンは夜9時以降禁止です

近年、一人でも遊ぶことのできるゲームやスマホ等の情報機器と接する時間が増え、大勢が群れて体を使って遊ぶことが少なくなってきました。冬休みは、親戚などが集うことの多い時です。人と触れ合い、お正月遊びを楽しむ時間を大切にいただけたらと思っています。

子どものゲームやスマートフォンの夜間使用については、岡山県が午後9時以降の使用を原則禁止することを提起していますが、学校においても県の方針に基づいて指導していきますので、ご協力をお願いします。スマートフォンやゲームを制限なく使用することで生じる弊害をなくしていくためにも、各家庭におけるルールづくりを子どもと一緒に考えていただけたらと思っています。学校におきましても、今後情報モラル教育の充実を図っていきながら、メディアと上手に付き合っていくことのできる子どもを育成していきたいと考えています。



山下祐子講師が、12日(金)をもって退職しました。代わって、15日(月)から笹井美幸講師が勤務しております。どうぞよろしくお願いいたします。